

事業所名 ここいる

6名/6名中

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0		
	2 職員の配置数は適切であるか	6	0	専門職員(作業療法士・言語聴覚士)が配置されています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	利用児に合わせて文字盤やホワイトボードを使用しコミュニケーションを行っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	毎日、掃除や消毒や換気を徹底しています。パーテーションを使ったり、備品やおもちゃの消毒を積極的に行いました。緊急事態宣言中やまん延防止法は発令されたときは、普段、食べているお菓子は持ち帰りを行いました。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	毎月スタッフ会議を行い、各委員からの報告をもとに問題点や改善方法を話し合っています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	年1回評価を実施し、保護者さまの評価や助言を参考に改善点の話し合いを行っています。保護者配布物のお渡し方法を個人情報により配慮するように改善しました。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	事業所内で自己評価表の結果を話し合っています。職員全員がチェック項目を評価できるようにガイドラインを参考にしてい行いホームページに公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6		今後、第三者による外部評価を行うことを検討していきたいです。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	ビデオ研修などzoom等で受ける時は職場のPCや場所の提供を積極的に行っています。毎月、職場内で多職種間の勉強会を行っています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	アセスメントは保護者からの聞き取りを行っています。子どもの状況を観察し成長や変化を保護者のニーズと照らし合わせ分析しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	発達検査(Jマップ)や言語検査(S-S法)を実施しています。また保護者様から発達検査の結果を提供していただき共有しています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	発達支援、家族支援、地域支援で示される支援内容からその子に必要な支援項目を抜粋して具体的に設定しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	他職種のチームがそれぞれの専門性を活かした活動プログラムを立案しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	毎月1回デイ会議を開き、活動プログラムについて話し合いをしています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	子供の発達状態や特性に合った活動内容を展開しています。個別活動と集団活動での目標をそれぞれ作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	毎日朝礼でその日の活動内容やプログラムを職員全員で共有しています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	勤務形態の都合で支援終了後の打ち合わせに参加できない職員がいます。回覧ノートを活用し、支援振り返りの共有の漏れがないようにしています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	支援に携わった職員が支援の記録を書きます。その後、支援を振り返りながら気付いた点を話し合います。支援が困難な場合はその都度ケーススタディに上げて職員で話し合っています。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0			

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	個別支援のお子さんは担当職員が担当者会議に出席することもあります。	担当者会議と支援時間が重なることが多いため担当職員が担当者会議に出席することは時間的に難しいです。実現のために会議の場所を自施設にさせていただくことを提案しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	1		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	2		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	相談員を含めた担当者会議や個別支援会議で情報を共有しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	作業療法士が主に年長児を対象に行う発達検査「JMAP」の結果をもとに評価の説明をしています。小学校や小学部との連携に努めています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	市内、市外の事業所を問わず連携しそれぞれの場所での子どもの発達や状況などを共有しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	6		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	3	コロナ禍で感染リスクを避けるため法人内で参加者の調整をし参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	保護者様と連絡ノートで家庭での様子、学校での様子を共有しています。支援後は職員が保護者にフィードバックを口頭で行って共通理解を深めています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	4		個別面談を実施し保護者の相談にのっています。今後、家族支援プログラムが出来るといいと思います。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	契約時に重要事項説明を口頭で丁寧にを行っています。	実際に支援が始まってから運営規定や利用者負担などの仕組みが分かり始める保護者様も多いです。その都度、気になることがあれば申し出ていただけるような声掛けや関係を築けるよう努力しています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	保護者からの声かけを待つだけではなく相談の機会を積極的に持つよう声をかけています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6	今年度はコロナの影響でズームで支援を行いました。	父母の会に積極的に参加したい保護者様とそうでない保護者様があります。保護者様の希望に沿って個別面談を増やしたり家庭訪問を行っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	会報は発行していませんがホームページで活動概要や行事予定などの発信をしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	契約時に、ホームページに子どもの写真を載せるか否かの同意書を頂き、結果を職員に周知し写真などの公表に配慮しています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	月1回、避難訓練(地震or火事)を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	アセスメントで子どもの状況を把握し緊急時の対応についても保護者から聴取しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	スタッフ会議で担当者が事例を発表し共有しています。	事例集は作成していないので作成していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	年1回以上虐待防止の研修会を行っています。職員にアンケートや虐待についての感想を書いて提出してもらっています。同時に職員自身の心身の状態をチェック表で確認しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	身体拘束は行っておりません。	